

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	テロ対策研究経費	<b>担当部局庁</b>	総合外交政策局	<b>作成責任者</b>				
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成16年度開始 ・平成22年度終了	<b>担当課室</b>	国際安全・治安対策協力室	室長 岡島 洋之				
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	II-1 国際の平和と安定に対する取組					
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	外務省設置法第4条第1号	<b>関係する計画、通知等</b>	—					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	国際テロ対策の各分野の専門家の参加を得た研究会を開催し、我が国政府の国際テロ対策担当部署の政策企画・構想力の向上を図る。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	主に外務省の国際テロ対策担当及び関連部署の職員を対象に、国際テロ対策及びテロ情勢及び関連の地域情勢についての専門的知見を深め国際テロ対策面の政策企画・構想力を高めることを目的に、海外のテロ対策実務家を含め国際テロ対策・情勢及び関連事項に関する専門家を招いて研究会を開催し、同専門家による発表及び当省職員及び外部専門家(学者、研究者)との質疑応答・意見交換を行うもの。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	0.1	0.2	0.1	—	—	
		補正予算	—	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	—	
		計	0.1	0.2	0.1	—	—	
	執行額	0.1	0.05	0.03	—	—		
執行率(%)	126.7	25.0	33.7	—	—			
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	研究会参加人数	成果実績	人	37	28	10	—	
		達成度	%	100	50	50	—	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	テロに関する有益な知見が得られる研究会を開催する	活動実績	回	2	2	1	—	
		(当初見込み)				( )	( )	
<b>単位当たり コスト</b>	28,800(円/1回)		算出根拠	研究会講師謝金/研究会開催数 28,800円/1回				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	—	—	—					
	計	—	—					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	△	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本研究会は、平成16年度より継続して実施しており、既に多くの分野を扱ってきたことから、国際テロ対策面の政策企画・構想力を高めるための知見は着実に蓄積されてきており、今後は同事業の有効性は限定的になるものと見込まれる。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	22年度限りで、事業を廃止。		
予算監視・効率化チームの所見			
—			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

外務省  
0.03百万円

国際テロ対策の各分野の専門家の参加を得た研究会を開催し、我が国政府の国際テロ対策担当部署の政策企画・構想力の向上を図る



【謝礼】

A. 国際テロ対策研究会出席の有識者2名  
0.03百万円

有識者A 0.01百万円  
有識者B 0.01百万円

国際テロ対策研究会出席の有識者に対する謝礼

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出され  
 ている者について記載す  
 る。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	謝金	0.01	随意契約	-
2	個人B	謝金	0.01	随意契約	-
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					